

審査方法の変更について

2020年12月21日

東京都合唱連盟

長く続いた Tokyo Vocal Ensemble Contest を元にシステムを発展させ 2012 年より新たに春のコーラスコンテストとして船出してから本年度でちょうど 10 回を迎えることになりました。

この間、審査方法や表彰方法などについて試行錯誤を重ね、少しずつマイナーチェンジをしてまいりました。

10 回の節目を迎えるにあたり、これまで審査をしてくださった先生方や、参加団体からのご意見などを踏まえ、東京都合唱連盟芸術委員会及び春のコーラスコンテスト実行委員会において審査方法について見直しを行いました。

審査をする側にとっても、コンテストを受ける側にとっても、よりわかりやすい審査方式を目指し、以下のように変更をさせていただきます。

従来の審査方法

評価項目	持ち点
リズム	20
音程	20
演奏解釈(様式観)	20
発声及び声のブレンド	20
表現	20

5 項目（20 点満点）審査員の持ち点

5 項目の合計（100 点満点）が審査員から団体に与えられる点数

各項目の評価指標（17～19=Excellent 等）あり

新しい審査方法

	評価項目	持ち点
技術系	リズム	100
	音程	100
	演奏解釈(様式観)	100
	発声及び声のブレンド	100
芸術点		100

技術点 = 4 項目の平均

技術系 4 項目と芸術点の計 5 項目（100 点満点）が審査員の持ち点

技術系 4 項目の平均で算出される 技術点と、芸術点との平均が審査員から団体に与えられる点数

各項目の評価指標を撤廃

※芸術点とは

技術的な項目だけでは評価しきれない、演奏から受けた印象を評価するためのもの

要項に記載した審査方法からの変更となりますので、万が一この変更により **コンテスト参加を辞退される場合**は、事務局までご連絡ください。